児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:令和　5年　12 月　1日　　配布:13　回答: 13　無回答:　　事業所名:リハ・リハキッズPowers

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	コロナの影響もあり、利用児同士の密を避けるため、ソーシャルディスタンスを考慮し、リハビリや療育を行っている	はい:5票　どちらともいえない:1票 わからない:1票 ※送迎がある為、わからない ※室内スペースを配慮し、戸外での活動範囲を広げてもらっているように感じる	
	2	職員の適切な配置	基本的な人員配置(管理者、児童発達支援管理責任者、看護師、機能訓練指導員、保育士ないしは児童指導員)体制は取れるよう調整できている	はい:7票　どちらともいえない:0票	適切な職員配置の継続を行う
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	床での活動が安全にできるよう、床にマットを敷き、移動しやすいバリアフリーとなっている。子供の特性に合わせた福祉用具を活用し、活動しやすいよう環境調整を行っている	はい:6票　わからない:1票	福祉用具に関しては、利用児の成長に評価しながら、設備環境を整備していく
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	施設で使用している衣類、玩具及び備品等は、使用後必ず洗濯、消毒を行い、室内も毎日清掃し清潔の保持を徹底している	はい:7票　わからない:1票	感染予防の観点からも、清潔の保持ができるよう、清掃及び消毒の励行を行う
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	半年に1回以上、保護者と面談を行い、スタッフ間でモニタリングを共有した上で計画書を作成している	はい:7票	今後も定期的な面談の上に、必要に応じて追加で面談を行い、タイムリーに必要な支援を計画立てて実施できるように、計画書作成を行う
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	集団活動については、ここ1年は感染対策上難しいことが増えた。できるだけ直接的な接触がない形でのみ実施している	はい:7票　わからない:0票 ※懇談でお話したこを盛り込み分かりやすい計画書を立ててもらっている。	感染対策をしっかりしながら集団活動、個別活動ともに、チームで内容をブラッシュアップしていく
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	計画書にはできるだけ支援内容を具体的に記載するようにしている	はい:7票　どちらともいえない:0票	
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	概ね半年に1回作成した計画書の支援内容を、さらに細分化させて日々の支援に落とし込めるよう、利用児毎にその日取り組む目標や実施する支援をスタッフ間で共有している	はい:7票　わからない:0票	今後も、適宜計画書の見直しと支援方法の修正を行っていく

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供（続き）	5	チーム全体での活動プログラムの立案	計画書に沿って、保育士・児童指導員を中心に活動プログラムを立案し、機能訓練指導員が肉付けしながら、チーム全体でプログラムを作成している	どちらともいえない:1票 いいえ:1票 わからない:3票	集団療育や、季節ごとの製作活動の内容をチームで検討し、適宜ブラッシュアップさせていく
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日はおやつやトイレ、個別活動を中心に支援を行い、休日や長期休暇時には、普段支援時間が短くてなかなか行えない屋外活動を取り入れている		
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節ごとに集団プログラムを変えて支援を行い、個別支援に関しては、利用児の成長に合わせてプログラムを変更している		
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	日間スケジュールを作成し、利用児の支援内容の担当を明確にし、職員への周知と実践の中で適宜調整と確認を行っている		定期的に支援状況を評価しながら、日間スケジュールの内容を改良していく
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	曜日により職員が異なるため、支援内容を実施記録に記載し情報共有している。その日の必要な伝達事項は、支援終了後に職員で情報交換を行っており、定期的なカンファレンスや支援方針の相談も実施している		利用児の事だけでなく、業務に関する必要事項も、支援終了後情報交換しており、今後も継続し行っていく
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	実施記録は各職種で記載し、主に管理者がチェックしており、漏れや内容の不備があれば適宜スタッフに伝え修正している。また、支援計画に沿った内容を記録している。		実施記録の支援内容の検証と改善に取り組んでいく
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	モニタリング、計画書作成は基本的には半年に1回、必要な場合にはそれ以上の頻度で実施している		

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	サービス担当者会議の実施がほとんどない状況。開催の際は、管理者又は児童発達支援管理責任者が行く体制をとっている		会議に参加は出来ない場合、電話やファックスで連携を図る
	2	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	自社の訪問看護と連携を行い、場合によっては訪問看護が行く日などに一緒に訪問することもある		地域の関係機関との連携を増やしていく必要あり
	3	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	主治医や医療機関とは母親を介して情報共有を図るが、直接的な連絡のやり取りは少ない。嘱託医とは毎月1回は連携を図っている。		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	送迎時に学校の先生と情報共有を図っており、必要に応じて学校訪問はしているが、計画書の共有などには至っていない		今後は学校機関との連携を図り、情報共有を密にし取り組んでいく
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	卒業者は出ていないが、必要に応じて他機関や他事業所へ情報提供できる体制はとっている		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	専門機関からの研修案内があれば随時職員に周知し、参加を促している。研修に参加した場合は、職員間で伝達講習を行っている		専門知識、技術の習得をするため、研修の参加は今後も必要不可欠である
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	他機関と連携や自社の託児所の子供との交流の機会がもてるようにと考えているが、コロナ禍の影響もあり現状は勧めづらい状況	はい：3票　どらともいえない：1票　いいえ：4票 わからない：4票 ※コロナ禍で難しいと思います。落ち着いたら交流があればいいですね	コロナ禍であり、なかなか交流は難しいが季節毎で感染予防を考慮した交流ができる企画を立てていく予定
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナ禍の影響もあり勧めづらい状況		

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に負担額、支援内容について説明をし、計画書の説明時に随時支援内容について変更事項などを説明している	はい：12票	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援計画書を保護者に示しながら全て説明はできていない	はい：10票　どらともいえない：1票 わからない：1票	支援計画書を示しながら、保護者への説明を徹底する
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント･トレーニング等の支援の実施	送迎時、面談、電話などで必要時に保護者に対して、自宅で出来る支援や遊び方や介助方法について伝達している	はい：4票　どちらともいえない：4票 わからない：3票　いいえ：1票 ※ペアレントトレーニングについて詳しく分かっていないです。	今後は、ペアレントトレーニングについてわかりやすく説明できるようにしていく
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	上記の通り、常日頃から保護者と接する際に、生活状況の聞き取りを行っている	はい：11票　どらともいえない：1票 ※連絡ノートで日々教えていただきありがとうございます	写真や送迎時などでも日々の様子を伝えていく
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	送迎時やお迎え時での保護者と接する際に助言等をしている。	はい：10票　いいえ：1票 どらともいえない：1票 ※家庭状況の困り事に対して相談窓口を探していただき、助かりました。	送迎時など、相談対応できるよう働きかけていく
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	年2回程度、「茶話会」と称して「福祉用具相談会」「支援制度について」などのテーマを決めて保護者会を開催していたが、コロナ禍でできていない状況	はい：6票　どちらともいえない：3票 いいえ：2票　わからない：1票 ※ここ数年コロナで困難だったかと思う ※コロナ禍で難しいと思われますが落ち着いて、そんな機会あればと思います	感染対策をした上で、オンラインなどででも交流の機会がもてるよう、検討していく
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情相談窓口を設け、その説明を契約時にしており、苦情があればクレーム報告書作成し内容をスタッフ間で共有し、対応方法を検討・実施している	はい：10票　どちらともいえない：1票 わからない：1票 ※苦情の場面に遭遇したことがないのでわからない。	
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	利用児が自ら発信できないお子さんがほとんどのため、できるだけその日にあったことや本人が表出していたことなどを保護者に対面、電話で伝えるようにしている	はい：11票　　わからない：1票	保護者に合った情報交換の方法で、ご家族への情報伝達を行っていく

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	季節ごとに法人内の「キッズ部門」として会報「Powers通信」を発行し保護者に発信している	はい：9票　わからない：2票　いいえ：　1票 ※ホームページはあまり見ないのでわかりませんが、直接伺っているので行事等は分かります。	今後はフェイスブックやインスタグラムなどのSNSの活用を広げていく
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	書類の持ち出しはしない、関係機関以外の者と個人情報を共有しない、などをスタッフ間で共有し、研修も実施している	はい：12　票	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルは策定し、スタッフ間での共有はしているが、保護者への周知がまだ不十分。感染症対応に関しては案内文も出してお知らせしている	はい：9　票　どらともいえない：1票 いいえ：1票　わからない：1票	定期的なマニュアルの整備と、保護者への説明を行っていく
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回災害研修は実施している。保護者への周知も行っている	はい：8　票　わからない：　票　どらともいえない：票	保護者への周知も積極的に行っていく。
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	年2回虐待防止研修を実施している		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	明らかに該当する利用児は現在いないが、その可能性のある利用児の書類への記載には至っていない。		身体拘束時の同意書等、検討作成中である
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食物アレルギーの詳細確認を行い、食事提供やおやつ提要を行っている。アレルギーのある利用児に関しては、調理施設と連携を図っている。医師の指示書はないため、保護者からの指示で対応している		

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事業所内でリスク管理マニュアルを策定しており、それに則ってヒヤリハットや事故・クレームの共有はしている。ヒヤリハットのカンファレンスの実施を適宜行っている		リスクマネジメントの意識向上のため、継続したカンファレンスの実施や、日々の情報共有の徹底を行う
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか	利用児それぞれが楽しめる、療育を検討し実施している	はい：11票　わからない：1票 活動が楽しく笑顔の写真を見て楽しんでいると思うのですが、楽しみにしているとか分かりません。	感染対策で利用児が楽しめる活動に制限は出てしまうが、工夫して少しでも楽しめるような内容を検討していく
	2	事業所の支援に満足しているか	長期休暇等（夏休み・冬休み等）イベントを企画して実施している	はい：10票	